

ハ乙女

祝 平成31年南砺市成人式

成人おめでとうございます



ご挨拶

南砺市議会議員 才川昌一

新年、明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えのこととお喜び申し上げます。さて、昨年は地域の皆様の温かいご理解ご支援のもと、二回目の議長職を無事全うすることができました。これからも皆様のご期待にお応えすべく、初心に帰り誠心誠意努力してまいりたいと考えております。

今、南砺市の大きな課題は人口減少と公共施設再編であります。昨年、合併以来早くも五万人を割り込みました。人口減少対策が急務であり、地方創生総合戦略の更なる事業の見直しや、一昨年より進めてきた公共施設再編も、その進捗に向けて努力していかねばなりません。また、全国的に生活環境や生活意識の多様化により、地域の人々の付き合いが疎遠となりがちであり、地域コミュニティの衰退が懸念され、地域課題も多様化してきております。

このような中、行政とともに自治振興会・公民館・地区社協が一つの組織となるべく議論がなされ、今年四月より南山見地域づくり協議会が設立されようとしております。この組織は、国も力を入れていいる地方創生や地域課題の解決に大変重要であると考えております。

今年、元号も変わりいろいろと変革の年ですが、地域の皆様の団結力や温かさは変わるものではなく、いつまでも南山見地区を誇りに思い、大切にしていきたいものです。

皆様方にとって今年一年幸の多い年となりますようご祈念申し上げます。

父と子の歩幅に揺れし破魔矢かな

武田東洋子





新年を迎えて

今年の目標



瀧 田 朔 杜
(平成19年生)

ぼくは一年生の夏からピアノを習いはじめました。習ってすぐに学習発表会でひくピアノ伴奏のオーディションをうける機会がありました。どうしてもしきたくて朝も夜も毎日練習して来ました。そしてオーディションをうけてきせきのうかってたくさんの前でひくチャンスももらいました。あの時は本当にきんちようしました。あの時はワクワクがとまりませんでした。
ピアノ伴奏をした事をきっかけに練習が楽しくなりました。そのおかげで一年生から五年生まで五年間学習発表会でひかさせてもらう事ができました。六年生でもどうしてもピアノ伴奏をしてワクワクを味わいたかったので絶対次のオーディションも勝ちたいです。そのために毎日たくさん練習してライバルたちに負けないうようにがんばります。結果が全てなので、口だけにならないように努力したいと思います。

今年の目標



前 田 鈴
(平成19年生)

私は、今年六年生になります。下級生のお世話をしたり、式の準備や係の活動などを進んでいきたいです。最高学年としての自覚を持ち、みんなのお手本となるようにがんばりたいです。また、スポ少でバスケをやっているのも、たくさん練習して自分の力を出しきってチームみんなと試合に勝てるようにがんばります。感謝の気持ちを忘れずに、なんでもチャレンジできる一年にしたいです。

今年の抱負



高 嶋 夏 輝
(平成7年生)

社会人になって一年目の年は慌ただしく過ぎ、私は早くも人生で三度目の、平成最後になる亥年を迎えました。
私の今年の抱負は、「更なる飛躍」です。昨年は就職したばかりで、右も左もわからず、先輩の後について、仕事を覚えるだけで精一杯でした。二年目となる今年は、昨年に学んだことを少しでも活かして、猪のように臆せず新しい分野にまっ



すぐに挑戦していきたいです。

また、ただ前に突き進むだけでなく、うり坊を守る母猪のように、新しく入ってきた後輩に対しては、良き先輩となるように精進したいです。

今年の抱負



須 川 彩 香
(平成7年生)

時が経つのは、早いもので私は今年で二十四歳になり三度目の亥年を迎えました。

春には社会人になって六年目になります。去年の一年間は初心を忘れずに物事に取り組んできました。より様々な事を多く吸収できた様に思えます。今年には去年の経験を踏まえて、今までにない新しい事に挑戦して実りある年にしたいと思っています。
改めて、謙虚な姿勢、感謝の気持ちを大切にすごしていこうと思います。

より良い時代を築く



久 恵 健 治
(昭和58年生)

時が経つのは早いもので、四度目の亥年を迎えることが出来ました。
この十二年を振り返ると、家業を継ぎ、結婚し、二人の息子にも恵まれ、仕事、家庭、各種団体の活動と、忙しい日々を過ごして参りました。

また、たくさんの事業にも携わらせて頂き、時にはすべてを並行させることが難しく、迷惑をかけてしまうこともありましたが、家族の理解と周囲の皆様の協力により、今日までやってこれたと感謝しております。
いよいよ五月から「新元号」となり、新たな時代の幕が開けます。親から子、子から孫へと受け継がれてきた精神を継承し、より良い時代を築いていきたいと思っています。

節目の年に思うこと



宮 川 義 文
(昭和46年生)

県外の大学に進学し、そのまま富山から離れて生活していましたが、九年ほど前に家族と共に南山見へUターンしました。戻った当初は生まれ育った地域とはいえわからないことばかりで戸惑うことが多くありました。
ですが、周囲の方々のご理解とご指導をいただき、様々な地域の活動に参加しているうちに少しずつ馴染むことができました。辛抱強く見守り支えてくださった地域の方々には本当に感謝しています。
近頃は農業被害等で嫌われている猪ですが、あの突進・突破力は私には足りない資質であり見習いたいものです。亥年の今年は仕事、家庭、それから地域の活動においても、さらに前向きに取り組み、停滞やマンネリがあれば時には勢いを持って改善していかれたらと思います。

今年からは



森 紀子
(昭和46年生)

この寄稿を機会に自分が既にアラフィフに入っていたことに気付いき、驚いています。

仕事が本当の意味で楽しくなってきた三十代前半から仕事と子育てに邁進してきました。その分、家の事はほとんどしておらず、元気でいてくれる舅、姑に感謝しています。子供達も大きくなり、自分のコミュニティーをそれなりに楽しんでいっているようで、親としては嬉しい限りです。

しかし、昨年、職場での異動で、それ迄の仕事内容や生活リズムが一変し、「老」が急激に進行してきたなど感じています。階段の昇り降りが辛い、急激な体重増加、肩凝りと頭痛、そして老眼鏡デビュー等々。これはもう今年には、体力回復を目指して何か運動しなくてはいけないレベルに。ということ、近所で歩いている私を見かけたら、皆様黙って見守っていたらどうお願い致します。

厄年を迎えて



山本光一
(昭和34年生)

近年、当院瀬見地区にも猪が出没し、自分の干支が嫌いになっていた

折、とうとう還暦を迎えました。昨年より、役人から会社員になり大きな節目を感じています。県内一円を巡り、金沢や新潟との連絡調整など行動範囲が格段に広がりました。県内各所はもちろん、身近な風景さえも新鮮に感じるなど新たな楽しみもあります。

一方で、長距離運転のせいとか体力の衰えを感じ、残る人生をふと考えることがあります。亡くなった祖母ちゃんのお癖だった「明治人間やから」が、自分の「昭和人間やから」になる日もすぐそこ。アンチエイジングにも限界があり、やはり身の丈という心の持ちようでしょうか。今後とも地域の皆様や家族の協力で感謝しながら、今の瞬間を大切に過ごしていきたいと思っています。

誇りをもって



田中絹恵
(昭和34年生)

昭和・平成・そして新しい元号となる今年、還暦という節目をむかえ、いろいろと考える年になりました。

以前、今は亡き樹木希林が言っていた、「時が来たなら誇りをもって脇にどけ」という言葉が心に響きました。

いつまでも真ん中にいないで、時が来れば自ら後輩に道を譲りなさい。という意味ですが私にとって、その「時」がいつになるのかわかりませんが、悔いのない誇りのもてる人生を歩みたいと思っています。それにはまず、心身共に健康で、猪

突猛進ではなく、ゆったりとした気持ちで、感謝の心を忘れず、今出来る事を頑張って過ごしていこうと思えます。

これから



朝倉 喜八郎
(昭和22年生)

いつの間にか七十年余りを生きていく。人と顔を合わせれば、「本当に日が経つのは早いね」と言い合う。また、互いに肩や腰が痛いとか、もの忘れがひどいとか、身体の不都合が話題になる。しかしながら自分達世代は年金暮らしとは言いがた、何不自由のない生活をしている。不満を言うとかバチが当る。これからは、自分の欲望、邪念を抑えるというか、うまくコントロールしながら、健康、家族に感謝し、社会に、人に、迷惑をかけず営農に精を出し、ゴルフを楽しみ、孫達と遊び、一日一日を「ああ、今日もいい一日であった」と思える様な日暮しができればと思っている。

七度目の亥年を迎えて



前田 由美子
(昭和22年生)

退職して十年余り、現役時には考えもしなかつた地域の人の繋がりの心地よさを感じています。

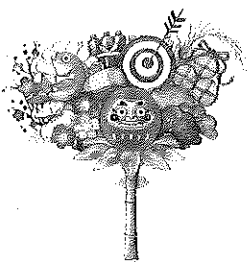
軽スポーツを楽しむ



横江 進
(昭和10年生)

友人の勧めで社協のサロン事業のお手伝いをするようになって、地域の人たちと繋がりがもてるようになりました。また、再び始めた詩吟では日本の文化を学ぶ機会でもありますが、多くの人との交流を得て楽しく日々を送ることができています。家では家事、畑仕事、孫の世話に精を出し、大変と言いつつも楽しんでいきます。

井波老人クラブ趣味の部会で、マレットゴルフをしています。高瀬遺跡マレットゴルフ場で、四月から十一月までの間、第二水曜日と第四水曜日に行っています。十月の老人しあわせ祭り大会に向けて、練習しています。また、ペタンク部会やカローリング部会にも参加し、市、町、南山見地区など、色々な大会に出場しています。今年も川原崎チームで頑張りたいと思っています。



第41回 八乙女文化祭

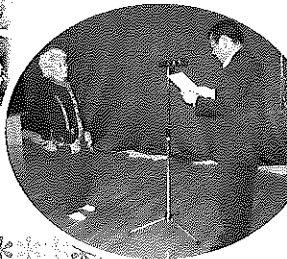
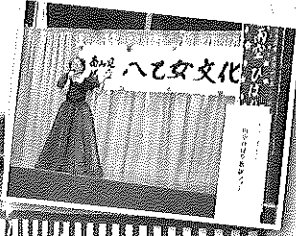
11月11日(日)

八乙女文化祭が開催されました。

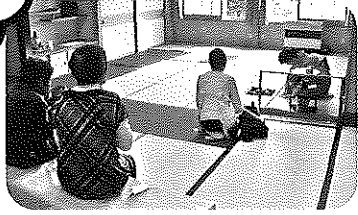
晴天のもと地区内外から、多数の方々が公民館に来ていただきました。

オープニングステージでは、雨空ひばり歌謡ショーで大いに盛り上げていただきました。

ステージ発表では、にじいろ保育園、ピアノ教室、各地区の児童クラブの子供たちが一生懸命に練習した成果を元気よく発表しました。



お茶席



地区文化祭では恒例の抹茶席に大勢の人に参加していただき、誠にありがとうございます。

障子戸を開け、暖かな日差しがさし込む茶室。今年の主菓子は大野屋の『いのこもち』で子孫繁栄を意味する菓子でした。正客と亭主の会話も弾み児童の参加も増え、なごやかな茶会になりました。

気軽なお茶会に参加することは、茶道についての第一歩です。あまり堅苦しく考えることはありません。

今年は茶道クラブ員だけでは手がたりなく、助っ人をお願いし、協力していただきました。皆様、茶道クラブに入りませんか。どなたでも大歓迎です。いっしょにお茶を楽しみましょう。

(茶道クラブ 澤田妙子)



午後からも、各団体の踊りや大正琴、詩吟などの披露があり、ビール、もつ煮、肉まん、お菓子など食べながら、大盛況でした。

館内では、各団体の活動発表や作品展示、農産物の品評会、食堂、売店、お茶席など色々な出展があり楽しい交流の1日でした。

これからも、地域の方々や、各団体の方々と共に、この八乙女文化祭を盛り上げて行きたいと、改めて思いました。

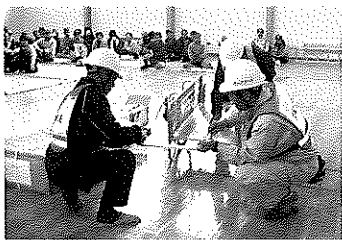
(成年部 山田洋嗣)



防災訓練

昨年十月二十八日南山見地区防災訓練を開催しました。総勢一五〇名余りの住民の皆さまに参加していただきました。近年各地で頻繁に発生している風水害や地震に対応して、防災意識を高めることが大切であるため実施いたしました。

今までは避難所開設訓練をメインとして行ってきましたが、今回の訓練は安否確認の徹底を目的としました。他地区で行われている方法を採用し、安否確認ができていれば白タオルを掲示、不明の場合、或いは要救護の場合は白以外のタオルの掲示をお願いすることで、町内担当者が素早く確認救護体制を敷くことができるようになりました。事前打ち合わせの徹底により、安否確認率は九五%と高結果が得られたと思っております。災害は毎日の生活の中ではなかなか意識することはありません。年一回での訓練では習慣化できません。今後も継続開催し、南山見住民の方々が最低一回は経験してもらえようようにと考えています。
(南山見防災会 富田豊志)



花壇づくりと文化祭展示作品づくり

昨年の十月二十八日(日)に、花壇づくりと文化祭展示作品づくりを南山見公民館で行いました。まず四年生から六年生の児童たちが、地域に住む「花と緑の銀行」のグリーンキーパーの皆さんの指導を頂きながら、花壇にチューリップ等の球根を手際よく植えました。



その後、児童たちは、八乙女文化祭展示作品づくりとして、ポセイドンに取り組みました。各自お気に入りの図柄のシールを水に浸してから、無地の茶碗やカップ、お皿に張り付けました。児童たちの個性あふれる作品は、各ご家庭に持ち帰られてからもお気に入りの食器の一つとして愛用されていることと察します。
(児童クラブ 直江裕之)



クリスマス会

昨年の十二月九日(日)に、毎年恒例のクリスマス会を南山見公民館で行いました。当日は、時折雪がちらつくほどの寒い日でしたが、集まった約三十五名の児童たちは、ケーキを食べたり、プレゼントをもらったりして楽しい時を過ごし、ビンゴゲームでは、大きな歓声が上がると、ホールは児童たちの熱気に包まれました。また、今年は、頼もしい六年生二名がサンタクロースの衣装を纏い、児童たちにお菓子のプレゼントを配ってくれるなど会場を大いに盛り上げてくれました。
(児童クラブ 直江裕之)



新年の集い

1月4日恒例の「新年の集い」が南山見公民館に於いて開催されました。

碓井自治振興会長の挨拶で、昨年当地区も本格的な小規模多機能自治移行に向け部会構成案が決まった事により、今年はその新しい「地域づくり協議会」のスタートとなる重要な年であると述べられました。

次にご来賓の才川市議会議員からは、南砺市の人口減少と財政の悪化が懸念される中、急務といわれる公共施設再編の目玉である統合庁舎設置に向け11月議会において前進をみた事、小規模多機能自治の導入に対して議会として地域の課題が何であるか何の為に導入するのかその必要性も含めて議論する必要があると述べられました。

この日はご来賓として山田行政センター長、豊川マーン園施設長にもご臨席いただき、多数の地区住民の参加で盛大に催されました。

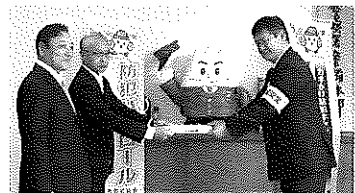
当地区は緊密な人間関係が良さの一つであり、さらなる交流の拡大を掲げる今だからこそ、南山見に縁を持った事を誇れる地域づくりが大切だと強く感じたそんな集いでした。

(自治振興会 山本孝夫)



「カギかけの警ら署名簿」南砺警察署井波幹部交番所へ提出

南山見地区防犯組合では「カギかけ防犯キャンペーン」事業を実施し、カギのかかかっていない盗難犯罪被害の減少を図ることを目的とする「カギかけ警ら」の署名活動を実施しました。地区内小学生以上五四三名の皆さんから署名が集まりました。署名簿は井波幹部交番所の藤井肇所長にしっかり手渡し、カギかけの重要性を再認識しました。
(地区防犯組合長 山本孝夫)



10月17日

南山見地区のみなさまへ

南山見自治振興会長 碓井 好彦

いつになく雪の少ない正月を迎えました。皆様方には、ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、近年は高齢化、少子化が進み、南砺市も私たちの南山見地区も人口減少が加速しております。それにより、国、地方の財源が右肩下がりとなり、各地区・地域への交付金や補助金等が削減されたり打ち切られたりする傾向が強くなってきております。そんな中であって、これまで通りの活動や組織等を維持することがとても困難な状況になりつつあります。今後は、これらを小規模にし、その中でも、地区民の安心で安全な暮らしを維持し、自分たちの手で地域を守り、助け合いながら魅力ある地域づくりに努めていかなければならないと考えます。

ところで、昨年6月には南砺市自治振興会連合会が、今年4月の市内全31地区一斉「小規模多機能自治」スタートを決議しました。この決議を受けて、本地区でも小規模多機能自治移行についての検討協議の場を「南山見地区自治推進協議会」として、これまで6回に及ぶ協議を重ね、移行への案を練ったり、まちづくりアンケートを実施したりしてきました。そして、ようやく、ここに新組織の案及び、まちづくりアンケート結果の主要部をお知らせする機会を得ることができました。

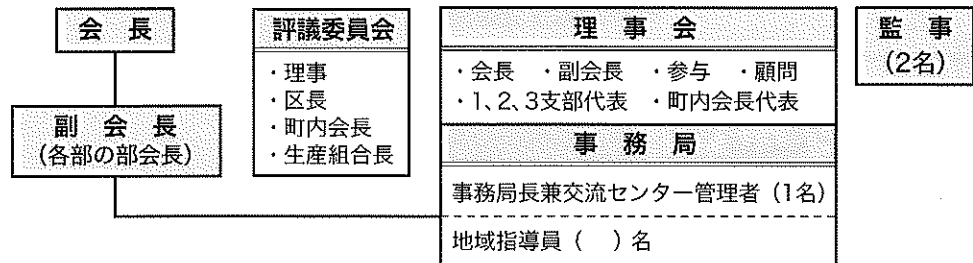
つきましては、小規模多機能自治移行のこの機会を前向きに捉え、地区の皆が集い、コミュニケーションをとりながら、夢あふれる地区づくりを考える場としての組織となればと願っています。どうぞ、この願いをお酌み取りくださり、ご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

新組織案の解説

地区内のほとんどの組織を4つの部会に位置づけ「南山見地域づくり協議会」に統合します。

- 1 従来の自治振興会の活動を「安全・防災部会」と「まちづくり部会」に二分します。
- 2 従来の地区社会福祉協議会、老人クラブ等を統合して「健康・福祉部会」とします。
- 3 従来の公民館関係を「学習・スポーツ部会」とします。
- 4 以上の4部会に位置づけ統合した新組織名称を「南山見地域づくり協議会」とします。
- 5 これまでの「南山見公民館」の名称を「南山見交流センター」に改名します。
- 6 事務局員は、地区民から職員として採用します。
- 7 各部会の部会長もしくは、副部会長に女性を起用します。

南山見地域づくり協議会 部会構成案



部会名	まちづくり部会	健康・福祉部会	学習・スポーツ部会	安全・防災部会
部会長等	部会長 1名 副部会長 ()名	部会長 1名 (福祉活動リーダー) 副部会長 ()名	部会長 1名 (生涯学習リーダー) 副部会長 ()名	部会長 1名 副部会長 ()名
担当する事業及び活動内容	自治振興・地区活性化 婚活・少子化対策 空き家・空き地・環境 ゴミ対策・営農・商工関係 忠魂碑維持管理・慰霊祭 ふるさとの歴史調査	地区の社会福祉及び健康	生涯学習 生涯スポーツ サークル活動 地区行事等	地区安全活動 地区防犯 地区防災
部会を構成する団体等	土地改良区関係者 農業委員・JAとなみ野 空き家サポーター 区長 町内会長 生産組合長 男女共同参画推進員 花とみどりの銀行	地区社会福祉協議会 老人クラブ 赤十字奉仕団 民生委員・主任児童委員 食生活改善推進協議会 ボランティアグループ 地域福祉推進員 ヘルスボランティア 母子保健推進員	スポーツ推進員 壮年部 成年部 女性部 児童クラブ 青少年育成市民会議 にじいる保育園父母の会	交通安全協会 防犯組合 消防分団 女性防火クラブ 防災士

まちづくりアンケート結果の略解説

- 1 問1から問9についての結果を表やグラフにして表しました。
- 2 最終問9については、174件もの記述回答がありました。ここでは、同内容の多い順に5つを記載しました。
- 3 このアンケートで見出された本地区の課題について、今後、関係部会を中心に解決・改善に向けて取り組んでいきたいと考えております。

南山見地区 まちづくりアンケート

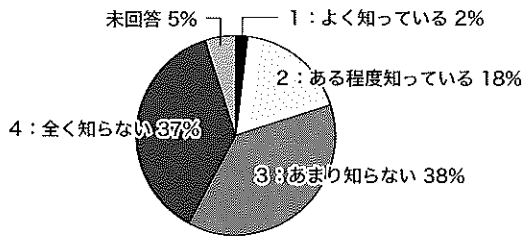
回収数 総計 664件

平成30年7月
南山見自治振興会

問1 あなたの性別 年齢 町内について該当の番号に○をつけてください。(80表記は80歳以上となります)

性別	年齢	総数	20	30	40	50	60	70	80
男 性		305	18	23	47	45	75	61	35
女 性		346	14	29	48	43	82	67	63
未回答		13	0	0	2	0	2	4	3
小 計		664	32	52	97	88	159	132	101

問2 小規模多機能自治について伺います。該当の番号に○をつけてください。



問3 南山見地区の課題だと思われるものがあれば、番号に○をつけてください。(複数可)

地区の課題	順位	総数
1: 人口減少	2	63%
2: 高齢化	1	75%
3: 道路の除排雪	7	21%
4: 屋根雪下ろしや敷地の除排雪	6	22%
5: 農地山林の維持管理体制	3	30%
6: 看病や世話をしてくれる人が少ない	11	12%
7: 空き屋の管理体制	8	15%
8: 買い物や通院などの交通手段の利便性	4	29%
9: 結婚に関すること	12	10%
10: 仕事や雇用に関すること	17	7%
11: 防犯・交通安全運動の充実	19	6%
12: 通学の安全や見守り	19	6%
13: 防災や避難に関すること	9	13%
14: 福祉サービスの充実	12	10%
15: 地区内の美化・環境保全活動の拡充	17	7%
16: 気軽に集まる場所が少ない	16	8%
17: 文化祭等の伝統文化・芸能の継承	14	9%
18: 敬老会など高齢者対象の行事見直し	9	13%
19: 地区運動会等のスポーツ行事見直し	5	23%
20: 子供対象の行事見直し	14	9%
21: 広報紙や回覧板などによる情報共有	21	4%
22: その他	22	2%

問5 問4で「1」「4」を選んだ方は、該当する理由の番号に○をつけてください。

理 由	順位	総数
1: 地域や社会の役に立ちたい	3	13%
2: 知り合いや仲間が増える	2	15%
3: やりがいがある	5	3%
4: 時間的な余裕がある	4	4%
5: 順番なので仕方がない	1	26%
6: その他	5	3%

問6 問4で「2」「3」を選んだ方は、該当する理由の番号に○をつけてください。

理 由	順位	総数
1: 体力的な限界	1	16%
2: 活動に意義を感じない	5	2%
3: 自由な意見が言えない	7	1%
4: 参加したい活動がない	3	4%
5: 人間関係が不安	5	2%
6: 時間的な余裕がない	2	14%
7: その他	3	4%

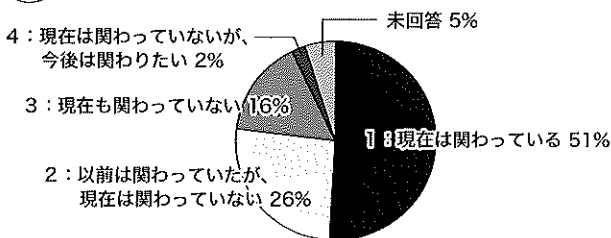
問7 地区の活動で今後あなたが参加してみたいと思われる活動がありましたらご記入ください。

主な回答内容	順位	総数
月曜サロン活動等	1	6/27
ラジオ体操等の体カづくり	2	4/27
趣味等のクラブ活動	3	3/27
福祉サービス・ボランティア活動	4	2/27

問8 あなたがこの地区の誇りだと思われるものに○をつけてください。(複数可)

地区の誇り	順位	総数
1: 景観・自然環境	1	55%
2: 名所・旧跡	6	4%
3: 特産物(農産物・林産物・加工品等)	5	9%
4: 諸行事(祭り、イベント等)	4	14%
5: 地区出身の著名人	8	1%
6: 地区内に暮らす人々	2	23%
7: 助け合いなどの社会関係	3	19%
8: その他	6	4%

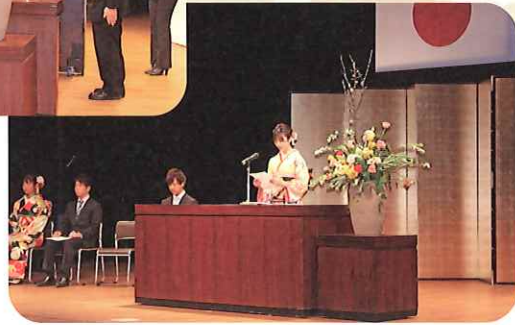
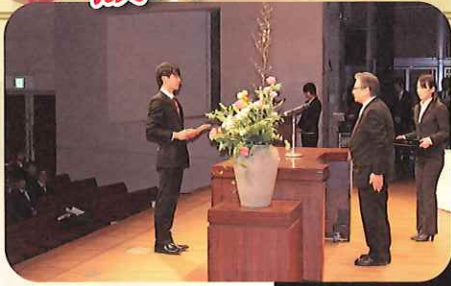
問4 あなたの町内や地区の活動への関わりについて該当する番号に○をつけてください。



問9 あなたが日常の生活の中で、不便だと思ったり問題だと感じておられることがありましたらご記入ください。 174件の回答がありました。

主な回答内容	順位	総数
交通の便が悪い	1	81/174
道路の除雪、屋根雪降ろし等	2	15/174
高齢化、一人暮らしの増加	3	12/174
商店がない、遠い	4	6/174
街灯が少ない	4	6/174

成人をお迎いの皆さんおめでとうございます 1月13日(日)



井波総合文化センターにおいて、井波地域成人式が行われました。南山見地区からは九名の新成人が出席し、旧友たちとの再会を喜び合い、大人の自覚と社会人としての心構えを新たにしていきました。

式典では、新成人を代表して川縁 挙大さん(沖)が記念品の目録を受領されました。また、新成人の集いで、前田真唯さん(谷)が「はたちの抱負」を発表されました。

100歳 おめでとうございます。



院瀬見2区の田中つよさんが1月23日に満100歳の誕生日を迎えられました。(大正8年生まれ) おめでとうございます。

南山見老人クラブ連合会会長と院瀬見敬寿会会長がご自宅を訪問し、記念品の胡蝶蘭を贈呈させていただきました。つよさんは編み物が趣味で食べ物の好き嫌いもないとのこと。ご家族に囲まれ記念すべき節目を迎えられました。これからもお元気で過ごして下さい。(老人クラブ 蓮田松夫)



はたちの抱負

前田真唯(谷)

生まれて二十二年間、今日まで多くの人に出会い、様々なものを見て、時には泣き、時には笑い、ここまでできました。いろいろな経験が生きる力となり、今の自分があるのだなと思います。

これまで父や母をはじめ、たくさんの方にお世話になって参りましたが、感謝の気持ちを上手く表現できずに、相手に何の気持ちも伝えられないまま、そのままやり過ごしてしまっただけでもありました。これからは言葉の意味も重くなってきました。ありがとうと思うだけではなく、言葉や態度で感謝の気持ちを表現し、自分の心を素直に伝えられるようになりたいと思います。

ところで、私は、春から高岡の製薬会社に就職します。学生では「教えてもらう」だったものが社会人になると「自分で学ぶ」に変わります。これまでのように受け身で物事を進めるのではなく、自ら学んで意見を発信していけるような社会人になりたいです。一人の社会人としての自覚と責任を持ち、大人と認められるよう、自分を磨き、日々精進していきたいと思っています。

南山見人口

男	484名	(489名)
女	525名	(532名)
計	1,009名	(1,021名)
世帯数	267戸	(265戸)

平成30年12月31日現在
()は昨年度 住民基本台帳より人口は、マーシ園の59名を含みます。

例年に比べ積雪の少ない冬となっています。安心・安全な生活を送るには、スキー場の運営に差し支えない程度に、このままあまり雪が降らないことを願っています。

さて、間もなく「平成」が終わり、新年号がスタートします。時同じくして、当地区では、小規模多機能自治を開始いたします。「公民館」は「交流センター」と名称が変わるため、公民館報としての「八乙女」は最終号となります。長らくご愛読いただき、有難うございました。(館長)

編集後記

行事予定

2月10日(日) 午前9時～
第30回 南山見地区
「三世代交流の集い」

2月16日(土) 午後7時～
住民説明会

「平成31年4月スタート
小規模多機能自治導入
について」